

第 1 回石鎚山系連携事業協議会及び分科会 会議録

◆日 時 平成 29 年 4 月 26 日（水）15：50～17：15

◆場 所 西条市地域創生センター 3 階大研修室

◆出席者 別紙参加者一覧のとおり

◆内 容

1 開 会

（事務局）

- ・先ほどの設立総会で役員が決定。これからの議事の進行について、会長（西条市副市長）に引き継ぎ。

（会長進行）

- ・これからの議事の進行を務めさせていただく。
- ・議事に先立ち、委員委嘱を行いたい。委嘱状を配布。
- ・本協議会の会議については、議事録をホームページで公開することとしたい。ご了承願いたい。→異議なし。

2 協議会議事

（1）分科会の設置について

（事務局より説明）

- ・議決機関である「協議会」を設置し、その下に決定機関である「幹事会」を設置。
- ・幹事会については、西条市、久万高原町、いの町、大川村で構成する。
- ・協議会は、本日、11 月、来年 3 月の年間 3 回を予定。事業の効果検証と評価、次年度事業の検討を行う。
- ・幹事会は、協議会の提案事項の決定、分科会構成員の審査・決定、負担金額の決定、各基本方針・計画及び実施事業内容の審査を行う。事務局については、今年度は会長である西条市の観光振興課が行う。
- ・執行機関として、企画情報、サイクリング、登山、環境・安全対策の各分科会を設置する。
- ・登山分科会については、グレーディング検討や広域登山マップ作成など登山者の満足度向上を目指すとともに安全等も勘案した事業を検討する。
- ・サイクリング分科会については、サイクリスト等が魅力を感じるコース設定や PR を行うとともに、イベント等検討を行う。
- ・環境・安全対策分科会については、石鎚山系の魅力である豊かな自然環境を保全するための対策や登山者等安全対策の方向性など広域的な検討を行う。
- ・企画情報分科会では、石鎚山系のみならず周辺地域も含めてイベント情報やリアルタイムな情報等、効果的な情報発信体制を構築する。また、各分科会横断的に影響する動向調査等実施するとともに、新たな魅力創造に向けた取り組み等を検討する。
- ・各分科会委員（案）については、昨年度の第 3 回 WG でお示ししたとおり（資料 1-3）。企画情報分科会については、特に各分科会と連携を図る必要があるので、各分科会のリーダーと各自治体で運営する。

↓
(質疑) なし

↓
【原案のとおり承認】

(2) 平成29年度事業計画(案)・予算(案)

(事務局より説明)

「事業計画(案)」について

・協議会の開催

各種実施事業の実施状況の報告を受け、効果等を評価するとともに、次年度事業を検討する。

各分科会の動きを含め、石鎚山系に係る各種動きの持続的共有化を図る。

・分科会の開催

各分科会(企画情報、登山、サイクリング、環境・安全対策)において各種事業の検討を進めるとともに、協議会に対し、報告を行う。

・登山者等動向調査(担当:企画情報分科会)

登山客及び観光客等、石鎚山系を持続可能な資源とするための調査を実施し、事業に反映させる。

・ツアー等受入体制強化(担当:登山分科会)

登山客安全確保のための縦走路グレーディング調査及びガイドの在り方の検討を行う。

・サイクリングコース開発(担当:サイクリング分科会)

サイクリスト等が魅力を感じるコース設定やPRを行うとともに、イベント等検討を行う。

・情報発信体制構築(担当:企画情報分科会)

WEB情報発信等の体制を構築するとともに、広報媒体の作成、ビジターセンターの設置検討を行う。

「予算(案)」について

・収入については、西条市、久万高原町、いの町、大川村から負担金を出していただき、事業を進めていく。予算額については、35,500,000円。

・各事業費の1/2を国の地方創生推進交付金を活用し、充当する。

・支出について、運営費(5,500,000円)と事業費(30,000,000円)に分かれる。運営費については、協議会及び分科会の運営費、事業費については、各種事業を実施するための費用となる。

↓
(質疑)

・【会長】委託を考えている事業は？

→・【事務局】分科会協議の中で委託するしないを協議いただきたい。

例えば、企画情報分科会については、情報発信においてロゴやHP作成についてはプロポーザルを考えている。しかし、分科会のメンバーでしっかり協議をし、より良い成果を残すために、より良い方法

を選んでいただきたいと思うので、現時点では決めていない。

- ・【高知大学 大崎委員】登山者等についてはサイクリストについても含まれるのか。

→・【事務局】サイクリストも含まれる。分科会で協議の上、取るデータを決定していきたい。必要とするデータを取るための動向調査としたい。

↓

【原案のとおり承認】

3 第1回分科会

(会長)

- ・各分科会のリーダー、サブリーダーの決定、スケジュールの確認を行ってほしい。
- ・各分科会のメイン担当自治体は、登山分科会は大川村、サイクリング分科会は久万高原町、環境・安全対策はいの町。
- ・今後の分科会の開催場所や事業の進め方などについて協議してほしい。

4 各分科会協議内容報告

○登山分科会（大川村）

- ・リーダーは、石鎚登山ロープウェイ㈱ 伊藤委員。
- ・サブリーダーは、いの町観光協会 中澤委員。
- ・スケジュールについては、資料 5-3 のとおり、第2回目の分科会は5月下旬を予定。

○サイクリング（久万高原町）

- ・リーダーは、高知大学地域連携推進センター 大崎委員。
- ・サブリーダーは、西条市サイクリング大会実行委員会 越智委員。
- ・スケジュールについては、第2回目の分科会を5月22日以降で開催、場所は西条市で開催する。

○環境・安全対策（いの町）

- ・リーダーは、NPO 法人西条自然学校 山本委員。
- ・サブリーダーは、愛媛大学社会共創学部 井口委員。
- ・スケジュールについては、第2回目の分科会を5月22日以降で調整、5月21日に「石鎚山系元気ウォーキング大会」あり。（※ウォーキング大会の参加者募集受付は終了している。）
- ・ライブカメラ設置について、どこを誰に向かって発信するかを次までに考える。
- ・登山道ルートごとの管理者、課題、危険箇所、食害の箇所、看板等、現状

の情報を集める。それを委託にするのかどうかについても検討する。

- ・範囲が広いのでどこまでやるかも検討が必要。
- ・現在の登山道の整備実施体制を地図におとし見える化する。

○企画情報（西条市）

- ・各分科会のリーダー、各自治体で構成。リーダー、サブリーダーについては、後日決定する。
- ・事業については、情報発信体制の構築、登山者等の動向調査、フォトコンテストを実施予定。
- ・情報発信できる体制の構築として、HP、FB、インスタグラム等のウェブでの情報発信が必要と考える。
- ・協議会の統一的な「ロゴ」や「キャッチフレーズ」についても、検討していきたい。
- ・実施する事業の成果が、その他の分科会にも大きく影響する。各分科会が密接に情報共有しながら、次年度以降の効果的な事業につながるよう、取り組んでいきたいと考える。

5 その他

（1）5月9日委員モニターツアーについて

（事務局より説明）

- ・集合場所は土小屋。ガイドはNPO法人西条自然学校 山本委員等2名。
- ・出発前にオリエンテーションを行い、どのような観察をするか等の意識の共有化を図る。
- ・土小屋を出発し、2の鎖まで自然観察ガイドを受ける。
- ・下山後は、土小屋で「振り返り」を行い終了とする。
- ・雨天時は中止。中止の判断は前日の16時頃に行う。

（2）第2回協議会の日程について

（事務局より説明）

- ・11月に開催予定。日程調整等、ご協力をお願いしたい。

5 閉 会

<17:15終了>